

# News Letter

みなさまこんにちは！ 久御山町全世代・全員活躍まちづくりセンター開館準備業務において運営管理を担当しておりますアクティオ株式会社です。設計管理を担当する株式会社NHAさんと二人三脚で昨年4月から開館準備業務を推進しております。今号では、この一年間の運営管理の業務の一端をみなさまにお届けします。

## ▶ 外観

建物は円形で特徴的な丸屋根を持ちます。水害対策のため1.2mの盛土を行い、1階が活動スペース、2階が機械室と文化財収蔵庫になり、全体は館外の「ソトニワ」と館内の「ウチニワ」で構成されます。



## ▶ 各地の類似施設の視察・調査

運営管理事業者・アクティオが他市で管理する社会教育施設の事例（大阪狭山市、宝塚市）について、社会教育委員の方々による視察を実施しました。各施設長からの説明に対して活発な質疑が行われました。



京都や宇治、八幡など近隣類似施設の運営状況を調査しています。また、設計チームと共に、岐阜や滋賀、香川を視察するとともに、舞台機構や多目的ホールの座席については各地で実見・実証を重ねました。

## ▶ 基本設計のサポート

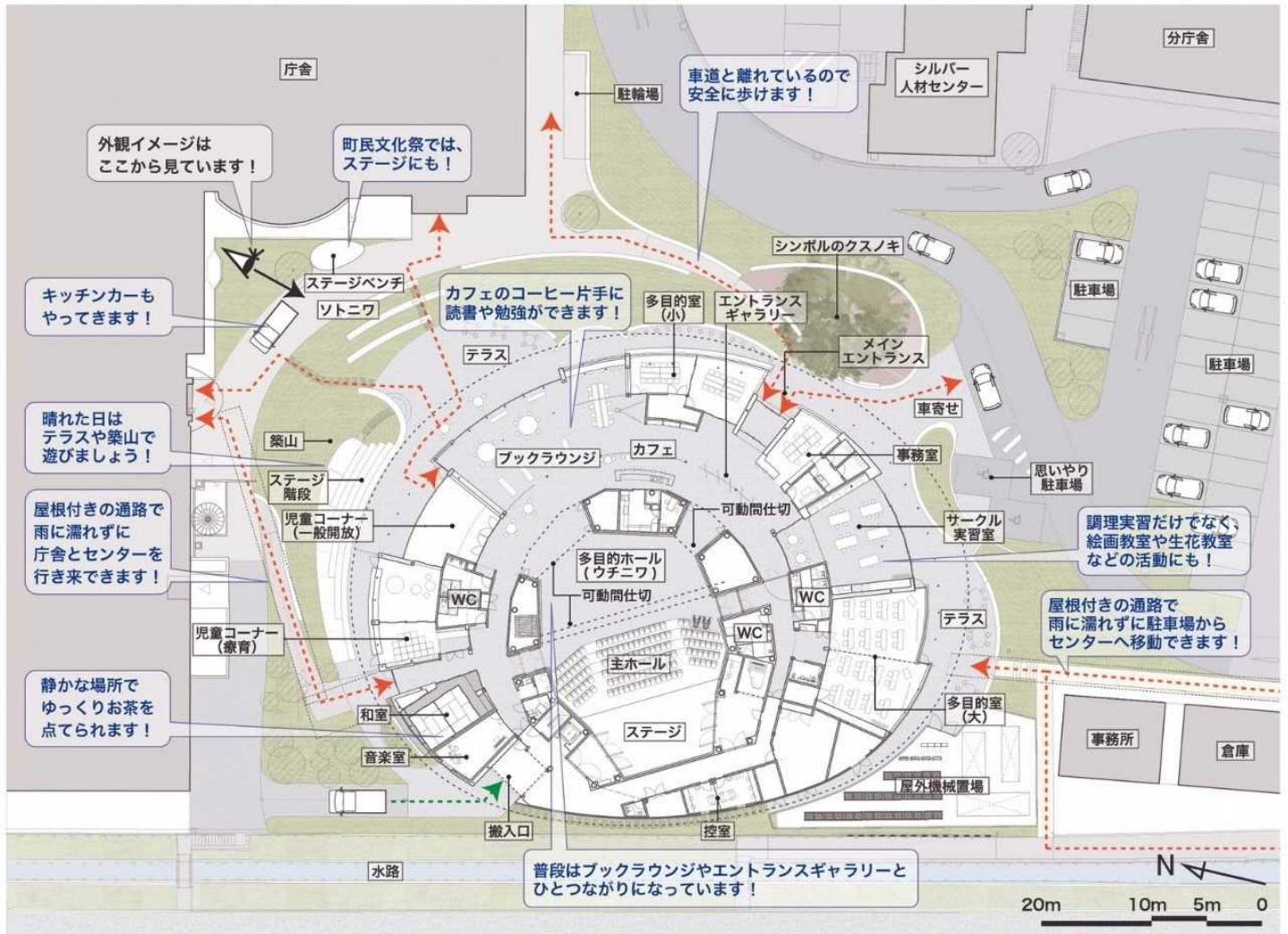
基本設計（施設の概略の設計）において、外観や間取りの大枠（※上記イメージ図ご参照）の作成を設計チームが手掛けるにあたり、文化サークルさんや子育て支援団体さんとの設計対話（計6回開催）、図書館さんやカフェ事業者さんとの協議など様々な関係者からヒアリングを実施し、基本設計へのみなさまのご意見の反映や調整に努めました。



子育て支援団体さんに説明をする(株)NHA代表の橋本尚樹氏(左)

## 間取り

館外の「ソトニワ」に対し、館内の多目的ホールを中心としたブックラウンジやカフェのスペースを「ウチニワ」と名付け、建物の中も外も、自由に歩ける楽しい“広場”のように計画します。



## 企画運営委員会の始動！



本プロジェクトにおける住民参画の要として、昨年の8月に様々なジャンルを代表する9名の住民のみなさまにお力添えいただき「企画運営委員会」という組織を発足し、運営を始めました。組織というよりまちづくりのための「しくみ」と位置付けており、委員のみなさんご自身が企画の遂行にも参画し、まちづくりセンターを機能させることを目指します。

## 広報の展開



3/21「まちづくりトーク第2弾」については、チラシを町内全世帯に配布するとともに、町外においても久御山町の取り組みを広く知っていただくため近鉄・大久保駅と京阪・淀駅で駅貼りポスターを掲出しました。

## 「ミニくみ♪オープンへのみち」

開館後の自主事業として予定している「こどものまちミニくみやま（略称『ミニくみ』）」の開館前企画を、今秋に実施すべく企画運営委員のみなさんと推進しています。お楽しみに！

